

1 学年題材指導評価計画

いろいろなおとをあわせてたのしもう（8時間扱い）

1. 題材のねらい

互いの音を聴きながら，拍の流れを感じ取ってリズム表現ができるようにする。
楽器の音色や響きを感じ取りながら，聴いたり演奏したりすることができる。

2. 教材について

（1）とんくるりん ぱんくるりん（滝紀子作詞・川崎洋悦作曲）

《学習指導要領1・2年生の内容との関連》A（1）ア，A（1）イ，A（2）イ，A（2）ウ

歌詞の持つ語感がそのままに自然に生かされている3拍子の曲である。最初のフレーズは，躍動的な旋律で，これに続く次のフレーズは対照的なレガートの旋律が用いられたA－B－Aの三部形式である。本教材は用意された二つのリズムフレーズによって，3拍子を一つのまとまりとして感じ取って表現する方法と，一拍ずつの拍打ちを通して拍子感を感じ取る方法の両方の活動ができるようになっている。

（2）こいぬのマーチ（久野静夫作詞／外国曲）

《学習指導要領1・2年生の内容との関連》

A（1）ア，A（1）イ，A（2）イ，A（2）ウ，A（3）イ

旋律は和音を分散した跳躍的な動きが特徴となっている親しみやすい曲である。旋律全体が拍の流れと同じ四分音符による，単純なリズム構成となっているとともに，ドからラの6音だけで構成されており，器楽合奏として展開しやすい。鍵盤ハーモニカなどの旋律楽器と各種打楽器の学習のまとめとして合奏を楽しむのに適している。互いの音を聴き合いながら，バランスのとれた演奏を目指すようにしたい。

（3）もりのすいしゃ（アイレンベルク作曲）

《学習指導要領1・2年生の内容との関連》B（1）ウ

曲

は「小川にて」と題された序奏の部分と，「水車」の部分で構成されている。軽快なテンポで演奏される「水車」の部分は，二つの挿入曲を伴いながら，主題が度々現れるロンド形式で書かれている。この曲から聞こえてくる様々な楽器の音色やそれらが織りなす雰囲気から情景を想像して聴くようにしたい。

3. 題材の評価規準（8時間扱い）

題材の評価規準	音楽の流れを体全体で受け止め，楽しく表現しようとしている。	楽曲の気分を感じ取って，リズム打ちや身体表現を工夫している。	拍の流れに乗って，階名唱したり打楽器や旋律楽器を演奏している。	楽曲の気分や楽器の音の重なりを感じ取りながら，楽しんで聴く。
---------	-------------------------------	--------------------------------	---------------------------------	--------------------------------

	<p>範唱を聴き歌に合わせて楽しく身体を動かしたり，歌ったりしようとしている。</p> <p>〔Aと判断するキーワード〕</p> <p>歌に合わせて自ら身体を動かす。</p> <p>楽しそうな表情。</p> <p>打楽器や鍵盤ハーモニカなど身近な楽器に興味関心をもち，簡単なリズムや旋律を演奏する活動を楽しんでいる。</p> <p>〔Aと判断するキーワード〕</p> <p>意欲的に練習</p> <p>楽しそうな表情で演奏</p>	<p>拍の流れやフレーズを感じ取って，生き生きと歌ったり身体表現したりしている。</p> <p>〔Aと判断するキーワード〕</p> <p>身体でリズムを取りながら歌う。</p> <p>リズムに合わせて生き生きと歌う。</p> <p>友達のをさを数多く発見。</p> <p>互いの音を聴きながら，主旋律にリズム伴奏を加えた演奏を工夫している。</p> <p>〔Aと判断するキーワード〕</p> <p>楽器の演奏の仕方を工夫</p> <p>楽器の効果的な選択</p>	<p>階名による暗唱や模唱している。</p> <p>〔Aと判断するキーワード〕</p> <p>正確に暗唱</p> <p>絵譜やリズム譜見ながら，身近な楽器で旋律やリズムを演奏している。</p> <p>〔Aと判断するキーワード〕</p> <p>絵譜やリズム譜のとおり演奏</p>	<p>音楽の中から聞こえてくる楽器の音や擬音に気を付けて聴く。</p> <p>〔Aと判断するキーワード〕</p> <p>いろいろな音色を発見</p> <p>曲の雰囲気にあった内容の発言</p>
--	---	---	--	--

4 . 指導と評価の計画（7時間扱い）

： 取り扱い項目 取り扱い重点項目

学習活動	具体の評価規準	指導要領との関連	内容のまとめり				評価方法
			歌 唱	器 楽	創 作	鑑 賞	

1	<p>(とんくるりん ぱんくるりん)</p> <p>3拍子の感じをとらえて歌ったり, 身体表現をしたりする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・範唱を聴いて曲の感じをつかむ。 ・曲に合わせて自由に歌ったり身体表現したりする。 <p>(リズム打ち, 手拍子も含む)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループに分かれて, 曲に合わせた, 身体表現を発表し, お互いに気が付いたことを発表する。 ・曲の感じについて気が付いたことを発表し, フレーズごとに違いがあることに気づく。 ・フレーズの感じについて, 言葉で表してみる。 ・教科書のリズム譜を見て, リズム打ちしながら歌う。 ・強拍, 弱拍に気をつけて手拍子する。 ・各班でパートごとに分かれて, 手拍子で演奏してみる。 	ア -	A (1) ア						態度や表情の観察
		イー	A (2) イ						発表・身体表現の様子
		イ -	A (2) イ						発言・発表
		ウ -	A (1) イ						リズム打ちの観察

2	<p>3拍子のリズムにのって歌う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3拍子のリズム遊びをする。 ・とんくるりんぱんくるりんの曲の特徴を思い出し、範唱に合わせて手拍子をしながら歌う。 <p>グループで楽器を選び、楽器を組み合わせで演奏する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループで話し合い、楽器を一つずつ選び、相手のリズムを聴きながら3拍子に合わせたリズム表現を工夫する。 ・歌に合わせて演奏発表する。 ・気付いたとを発表する。 ・楽器演奏でもフレーズに合った演奏があることを確認する。 	<p>ア -</p> <p>イー</p>	<p>A (1) ア</p> <p>A (2) ウ</p>					<p>態度や表情の観察</p> <p>話し合い場面の観察</p> <p>演奏場面の観察・聴取</p>
3	<p>(こいぬのマーチ)</p> <p>拍の流れに乗って歌詞唱や階名唱をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・範唱を聴き、曲の感じをつかみ、歌詞唱する。 ・身体表現をしながら楽しく拍の流れに乗って歌う。 ・絵譜を見ながら、階名唱で歌う。 ・階名唱で暗唱する。 	<p>ア -</p> <p>イ -</p> <p>ウ -</p>	<p>A (1) ア</p> <p>A (2) イ</p> <p>A (1) イ</p>					<p>態度や表情の観察</p> <p>歌唱聴取</p> <p>表情観察</p> <p>歌唱聴取</p>

4	<p>リズム譜を見て，上下段に分かれてリズム打ちをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リズム譜を見ながら教科書の上段と下段のリズムを打つ。 ・各パートのリズムをグループで分担して打つ。 ・歌に合わせてリズム伴奏をする。 <p>打楽器を組み合わせで，リズム伴奏をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どの打楽器を組み合わせればよいか話し合ったり試したりする。 ・歌や伴奏に合わせて，互いの音を聴き合いながらリズム伴奏を練習する。 	ウ -	A (1) イ					リズム奏の聴取
		イ -	A (2) ウ					練習場面の観察
5	<p>鍵盤ハーモニカで，旋律を演奏する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・けん盤ハーモニカで，ドレミの音出し遊びをする。 ・旋律を階名唱で暗唱し，階名唱を思い出す。 ・小節ごとに教師の階名唱に合わせてけん盤ハーモニカで演奏する。 ・通して演奏の練習をする。 ・グループごとに旋律を鍵盤ハーモニカで演奏する。 	ア -	A (3) イ					演奏観察 表情観察
		ウ -	A (1) イ					演奏観察

